



「ふれあい」は  
ホームページ  
でもご覧いた  
だけます



## 4月 イベントカレンダー

10日(木) 山茶花大学 前期講座募集受付開始

公民館休館日 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)  
30日(水)

### 新年度のご挨拶

大代コミュニティ推進協議会の広報誌「ふれあい」をご覧いただき、ありがとうございます。  
広報部では、令和7年度も「ふれあい」を毎月発行し、各町内のイベントや様々な出来事を掲載する予定です。

さらに、広報部企画の記事を掲載していきます。今月からスタートする「リレー投稿 ぶらり町内」では、大代の文化財などを紹介していきます。各町内会をリレーして投稿していただきます。また、防災についても取り上げていきます。

この他にも多くの方々に見ていただけるような記事を掲載できればと考えております。ぜひ、ご意見やご要望をお寄せください。そして、皆様の投稿を心からお待ちしています。

広報部長



ご意見・ご要望  
はこちらから

令和6年度も多くの方に大代地区公民館にご来館いただきありがとうございます。

令和6年度は、指定管理3期目11年目と新しい体制のもとでのスタートとなりましたが、皆様のご協力をいただいて、多くの事業を実施、ご参加いただきました。特に若い世代の方々の来館も増えて参りましたので、多世代が安心して利用できるよう、よりよい環境を整えて参りたいと思います。

令和7年度も多くの方のご来館をお待ちしています。

大代地区公民館長

### 春の交通安全運動

新緑の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます

日頃、当会の発展の為に尽力いただきありがとうございます。

さて、令和7年4月6日（日）から15日（火）までの10日間、「春の交通安全県民総ぐるみ運動」が始まります。運動の重点は、

- ① こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- ② 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドの適切な使用の促進
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶（多賀城市重点）

令和7年度使用

内閣総理大臣賞受賞スローガンは

- ① 守ろうよ チャイルドシートで 子の未来
- ② 危険です ながらスマホで 踏むペダル
- ③ 青だけど 自分の目で見て たしかめて

酒飲み運転「3ない運動」

- ① 運転する時は酒を飲まない
- ② 酒を飲んだら運転しない
- ③ 運転者には酒を出さない

以上となります。

また、交通栄誉章・緑十字銀章の表彰で大代南区の橋本浩さんが受賞されました。

こちらは、多年にわたり交通安全のために献身的な尽力をし、交通安全の推進のため顕著な功績があった方に送られるものです。

受賞、誠におめでとうございます。

4月からは新しい生活が始まる方もおり、新入学児童も登校が始まります。

交通事故等に気をつけて安全運転をお願いします。4月8日（火）には、山崎交差点で

### 「みず（水）からの命を守る」

活動を、午後4時30分から行います。

塩釜地区交通安全協会

多賀城東部支部長 松戸 勝義



地域でも学校への登校時に

見守りを行っています

### リレー投稿 ぶらり町内

大代五区をぶらり歩くと、歴史的な文化財を見つけることができます。スノコ稲荷、銭神子安観音堂、地藏、柏木遺跡などです。その他にも、たくさんの歴史的な物に出会うかもしれません。

そこで、今月から令和7年度の1年間を通して、町内会をリレーして投稿してもらいます。町内をぶらり散策して、出会ったものについての記事になります。

1回目は、大代西の小野雄一さんからの投稿です。

### 石仏地藏『なんけんさま』

大代西 小野雄一

私の家には、先祖代々受け継がれてきた、石に彫られた石仏地藏『なんけんさま』と言われている氏神さまが祀っております。



以前は、現在の陸上自衛隊多賀城駐屯地予定地内にあり、駐屯地建設の際、今の場所に移転して祀ることになりました。

当時はなんでも、小高い丘に祠があって、周りには幹の太い白い花が咲くツツジの木がいっぱい茂っていて、金杯もあったとのこと。金杯は真鍮(シンチュウ)で作られたものです。また、お参りする人々もいたということです。

私も毎日、水とお茶をあげてお参りしています。皆さんも、どうぞお参りに来てください。



### 防災ボトルを作ってみました！

2月号で取り上げた「防災ボトル」を、作ってみました。

#### 防災ボトルに入れたもの

- ホイッスル ○圧縮タオル ○エチケット袋
- ミニライト ○ビニール袋 ○ばんそうこう
- 保存食(羊羹) ○常備薬 ○現金

100円ショップで購入した物と家にあった物を入れました。重さは281gでした。

皆さんも防災ボトルを作ってみませんか？



## 地域からの報告 地域サロン大代福幸 Part 2

3月19日(水)、大代老人憩いの家にて毎月恒例の「大代福幸 Part 2」が開催されました。

福幸は、毎月第3水曜日に地域住民が集まり、さまざまなテーマについて学びながら交流を深める地域サロンです。今回のテーマは「空想世界へようこそ(メタバースツアー)」でした。講師には大代西区に住む榎田洋一さんを招きました。榎田さんは、IT事業を立ち上げ、オンライン上の仮想空間メタバースに関する取り組みを行い、新聞や雑誌などにも取り上げられました。地域には実はさまざまな特技を持った方がいるんですね。ちなみに榎田さんは大代地区公民館でも働いていますのでぜひ会いに行ってみてください。

さて、講話ではまずメタバースとは何だろう、というところからスタートしました。メタバースとは、インターネット上の空間のことで、その空間の中を自分の分身(アバターと呼びます)で自由に動き回ることができます。最近では、ライブやトークといったイベント、不登校の子のフリースクール、大学の研究室などさまざまなことで活用されています。今回は、川越を再現した空間、海底、映画館、カフェ、博物館、政庁跡などいろんな空間を榎田さんに案内していただきました。「メタバースの良さは、実際には行けない場所に行けるし、やれないこともやれる」と榎田さん。「たとえば、政庁跡を模した空間で焚火をしたり、国分町まで行かず家に飲み会ができるので酔ったらすぐ寝れる」と笑って話していました。

メタバースは、まだまだ普及はしていませんが、前述したように不登校の子どもたちの学習の場となったり、自治体が観光PRとして活用している事例もあります。また、今後は行政手続きなども、役所まで来られない方向けにメタバースを活用できるのではないかと期待されています。技術の発展はすごい速さで進んでいるので、近い将来、私たちの生活はもっと便利になるかもしれませんね。

今回は大代西区に住む榎田さんが講師として来てくれました。地域には他にもまだまだいろんな特技を持った人がいると思いますので、こうした人たちの協力を得ながら今後も地域のつながりをつくっていききたいですね。



川越を再現した空間



政庁・未の松山・あやめなどを展示した博物館

次号投稿締切

4月13日(日)

発行：大代地区コミュニティ推進協議会 広報部  
事務局：大代地区公民館

TEL：022-364-8442 FAX：022-364-8453